

弘済小中学校分校新聞

大阪市立弘済
小中学校 分校

広報・連携
プロジェクト

3学期号

新しいスタートに向かって

副校長 飯田 浩二

厳しかった冬の寒さもようやく峠を越え、阿武山学園の桜のつぼみも色づき始めました。日本人に古くから親しまれている桜。その桜が大輪の花を咲かせるためには春の暖かさだけではダメで、厳しい冬の寒さがあってのことだと言われています。分校の子どもたちは、この一年間、次の新しいステージに向かって成長の花を咲かせるために頑張ってきました。

『わかる喜び』『学ぶ楽しさ』を実感させる

私たちは、子どもが自立するためには基礎的な学力が必要であると考えます。そのため、子どもたちの基礎・基本的学力を定着させたり、定着した学力を高めさせたりするために様々な取組をしてきました。「個別学習や習熟度別少人数授業」「定期的な補習授業」「(寮での)自学自習ノート」「朝学習」「土曜課題学習」「認知機能強化トレーニング(コグトレ)」「漢検対策講座」等、子ども一人ひとりが『わかる喜び』『学ぶ楽しさ』を実感しながら学習できるよう工夫を凝らした取組です。中でも「個別学習や習熟度別少人数授業」は、個に応じたきめ細やかな授業を展開するため、子どもへの理解度に応じて随時編成し、特に国語・数学・英語においては年間を通じて3分割で実施しました。また「漢検対策講座」は全員受検を目指して今年度から取り組みました。漢字検定に合格することもさることながら、事前の勉強・受検・振り返りに重点を置き、子どもたちに成功体験を味わわせ、自己肯定感を育むのがねらいです。来年度が楽しみな取組の一つです。さらに「認知機能強化トレーニング(コグトレ)」では、他の学校からコグトレの内容や実施方法について講師依頼があるほど、コグトレに関して分校のステータスが高まっています。

現在7人の子どもたちがトレーニング中です。来年度についても、これらの取組を進化充実させ、子どもの自立に必要な力の育成に尽力します。

『教師力』を高める

分校は若手教員の多い学校です。授業づくり・学級経営・学園(保護者)との連携等、教育活動全般にかかる指導技術を若手教員が、豊かな経験と力量を持つベテラン教員から継承するとともに、自律的に学び、教師力を高める体制づくりに重点を置きました。その一つが「若手教員自主研修会」です。若手教員の教師力や人間力を磨くために、中堅・ベテラン教員や学園の職員を講師に招き、多岐にわたる内容を網羅した研修を行いました。多角的な知識を得ることで、視野の広い教師力を身につけることが目的です。ベテランの教員は自分の持つ貴重な経験を若手教員に伝授することができ、若手教員を孤立させず、教員が一丸となって子どもと向き合える体制づくりに励みました。

来年度に向けて

子どもの学力向上や、規範意識・社会性の醸成を図る取組については、今年度の実践を基盤とし、さらに工夫を凝らして引き続き実施します。加えて、発育段階に応じた『キャリア教育』を一層充実させていきます。

私たちは、子どもが自分の将来に夢や希望を抱くことが自立の一助となると信じています。

子どもたちが笑顔で『夢』を語り合える学校が、分校の未来の姿です。

卒業式

三月十五日(木)、あたたかい春の日差しの中、第五十八回卒業式が行われました。今年度も保護者を含め多くの方にご参列いただき、小学生五名・中学生二十五名が小学校・中学校の卒業証書および阿武山学園の卒業証明書を授与されました。

一週間前から始まった卒業式練習では、歌唱練習や証書の受け取り方、座る姿勢や礼の仕方など、細かいところまで一つひとつ確認していきました。

練習開始当初は恥ずかしさから声が小さかったり、証書の受け取り方がぎこちなかったりしていましたが、幾度となく練習を重ね、子どもたちは心をついにしていきました。そして、卒業式

当日はみんな堂々と前を向き、晴れやかな表情を見せてくれました。その姿は皆、卒業生に相応しい凛としたものでした。



弘済小中学校分校・阿武山学園の児童・生徒は、卒業するとそれぞれの場所で生活をスタートさせます。これからが本場の意味で自立することになります。ここで経験し、学んだことを忘れずに、大きく成長してほしいと思います。

我が学び舎を巣立つ子どもたちに、幸多かれと祈っています。



お別れ会

三月六日(火)に学級代表委員会が中心となり、三年生を送る「お別れ会」を行いました。

お別れ会では在校生や卒業生の代表が、学校・学園生活を通して互いに成長し合えたことや、お世話になった先生方への感謝の気持ちを伝えました。これまで一緒に乗り越えてきたことを思い出して涙する姿も見られ、子どもたちの熱い気持ちに心が響きました。そして、年下の各学級から卒業生に向けて、お礼とお祝いを込めて工夫を凝らした発表がありました。

最後に一年間の様々な行事や、クラブ活動の様子を撮った写真から作ったビデオを上映しました。楽しかった思い出の詰まったビデオを観て、笑ったり涙したりしながら大切な一年間を振り返ることができました。

卒業してからもこのお別れ会を思い出し、在校生や職員の応援メッセージを胸に頑張っていきたいと思います。



★来年度1学期の主な行事予定★

- 4月** 6日：入学式、1学期始業式
観桜会
17日：学力学習状況調査
- 5月** 中旬：体力テスト、中間テスト
下旬：3年実力テスト
青葉ハイキング
- 6月** 下旬：3年チャレンジテスト
期末テスト
- 7月** 初旬：近畿野球大会
ボランティアの日
中旬：期末懇談
下旬：終業式、収穫祭、盆踊り

二十歳の自分へ

卒業生 川柳

3年1組 女子

- ・瞳とは うそをつかない 正直者
- ・ありがとう みんなに出会えて 幸せだ
- ・阿武山で 色んな人と 出会ったよ
- ・7人は 個性が強く おもしろい
- ・一年間 いろいろありがとう 楽しかった
- ・バレー部で 得たもの全部 宝物
- ・少しずつ 成長したネ 国数英



3年2組 男子

- ・絶対に 明るい未来 作ろうよ
- ・ありがとう 野球部三年 マジ感謝
- ・支えあう 友との別れ かなしいな
- ・ありがとう 明るい未来が まっている
- ・忘れない 思い出一生 心の中
- ・いろいろな 出会いをくれて ありがとう
- ・卒業後 なれない生活 頑張ろう
- ・前の自分 絶対ならない そう決めた
- ・十五歳 必死に走る 寒い朝



3年3組 男子

- ・三組は 楽しかったで 最後まで
- ・三年生 みんなとすごせて よかったよ
- ・ありがとう 出会いがあれば 別れがある
- ・卒業式 思い出ばかり よみがえる
- ・頑張って 高校生活 続けます
- ・卒業後 高校生活 部活道
- ・高校で 部活と勉強 ひたむきに
- ・ありがとう おもしろかったね さようなら
- ・仲間との 絆深まる 一年間

卒業する君たちへ

担任 川柳

・初担任 優しい七人 ありがとう

一組担任 鹿川良子

・また明日 言えぬ寂しき こみあげる

二組担任 野中俊輔

・卒業し これから勝負 背中おす

三組担任 山崎孝祐



大阪市立弘済小・中学校分校

検索